創造楽習:レゴブロックで学べる未来のロボット ~二足歩行ロボットを創ってみよう~

2009/11/4

## ○ ロボットとは?

- 語源: The word robot was introduced to the public by Czech writer <u>Karel Čapek</u> in his play R.U.R. (Rossum's Universal Robots), published in <u>1920</u>. The play begins in a factory that makes <u>artificial people called robots</u>, but they are closer to the modern ideas of androids, creatures who can be mistaken for humans.
- ・ 特許庁による定義:
  - ① マニュピュレーション機能を有する機械
  - ② 移動機能を持ち、自ら外部情報を取得し、自己の行動を決定する機能を有する機械
  - ③ <u>コミュニケーション機能</u>を持ち、<u>自ら外部情報を取得して自己の行動を決定し行動</u> <u>する機能</u>を有する機械(H18 追加)

#### ○ 知能ロボットとは?

- ・ 知能の定義:環境に適応し,新しい問題状況に対処する知的機能・能力(広辞苑第5版)
- ・ どういったときに、機械(ロボット)に<u>知性</u>を感じるか?
- ・ チューリングテスト
- ・ 意味記憶とエピソード記憶,「経験に学ぶ,歴史に学ぶ」
- ・ 身体性は道具もしくは創意工夫で補間できる.

## ○ ロボットと情報

- ロボットとは、情報で制御される機械である(人間も)
- ・ ロボットを創るということは、情報を扱う仕組みを知ることである
- ・ 人間の脳はアナログ or デジタル?

### ○ 未来のロボット

- ・ 現在の生活に密着している工業製品(車,インターネット,携帯電話等)がなかった時 代を振り返ってみる
- ・ ホームロボット:早ければ5年以内,遅くても10年以内に爆発的に普及する
- ・ 文明と文化

# ○ マインドストームズ

- Knowledge is only part of understanding. Genuine understanding comes from hands-on experience (by Prof. Seymour Papert at MIT).
- If you tell me, I will forget; if you show me, I will remember; if you let me experience, I will learn (Lao Tzu, the ancient Chinese philosopher).